

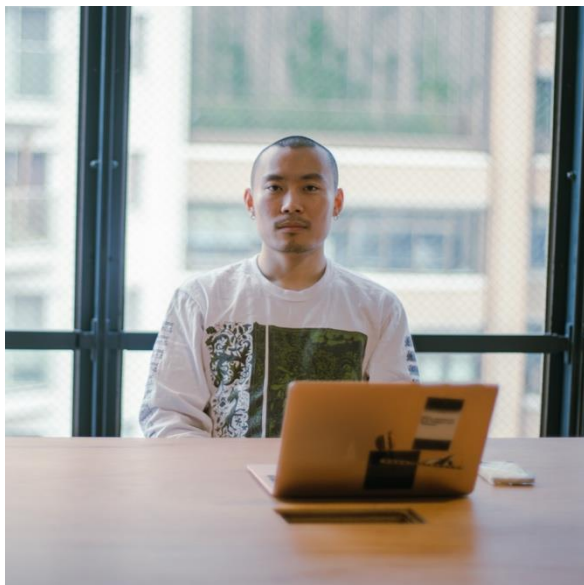
エンタメ・クリエイティブ産業政策研究会 御中



制作・流通の民主化時代における音楽産業支援

— インディペンデントアーティストの海外展開と支援のあり方 —

株式会社CANTEEN 遠山啓一



遠山啓一

1991年、東京都生まれ。慶應義塾大学を卒業し外資系広告代理店に勤務後、2019年にラッパーTohjiとの出会いをきっかけに株式会社CANTEENを設立。20組以上の音楽アーティストと契約し、レーベル/マネジメントサービスを提供している。さまざまなクリエイティブをサポートした経験をもとに会社の機能を拡張し、アートギャラリー運営やクリエイティブコンサルティング、イベント制作を手掛けるグループ会社を設立するなど、音楽を軸に都市文化/クリエイティブ領域のビジネスプロデュースを継続的に展開している。

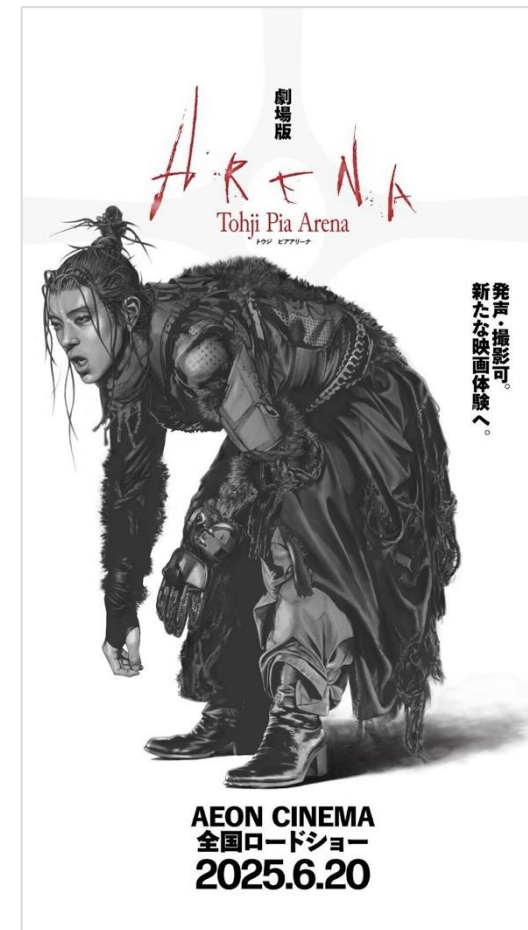
自社事例



自社で企画・制作を一貫したアリーナ興行の成功



多数のDJのワールドツアー実績



自主制作映画を直配給で全国展開



アーティスト自身が**原盤権等の権利を保持**し、ビジネスにおける**意思決定権**を持つ体制
まだ実態が十分に把握されておらず、**公的な支援の対象になりづらい**。

インディペンデントアーティストの特徴



活動形態

✓ メジャー系列でない**独立系レーベル**、または**無所属**で**少人数のコアチーム**で活動する。

✓ 作品の制作から流通までを自身または独立系レーベル主導で行う。



権利関係

✓ **原盤権**などの権利所在を主体的にコントロールできる。

✓ 作品単位、短期間のライセンス契約や非独占契約など柔軟な契約が主流。



制作流通

✓ 個人でも使用できるデジタル流通サービスを活用して作品をリリース = 「**流通の民主化**」

✓ 誰でも世界中のプラットフォームで流通が可能になり、**グローバル展開が容易に**。

New Music Accelerator(NMA) の取り組み



C A N T E E N

New Music Acceleratorは経済産業省令和6年度補正予算による「クリエイター・エンタメスタートアップ創出事業費補助金」を活用した音楽分野の支援事業。**インディペンデントで活動する事業者のビジネス拡大・海外進出**に向けた多角的なサポートを実施した。

事業者伴走支援

採択事業者

採択者の事業拡大を目標とした伴走支援により、事業者規模や特性ごとの課題を抽出、解決策の検討

自主企画の実施

国内外で興行を実施する上での、事業者の課題感の明確化・採択者を通じた国内外事業者とのコネクション構築

支援内容

ハンズオンでの伴走支援、講義実施、報告会開催
有識者、国内外事業者とのマッチング
1件当たり500万円程度の補助額を想定

事務局による調査・分析

事業者支援を通じた ヒアリング

伴走支援過程から、日本市場や事業者の客観的課題の発見・課題解決に向けた分析の実施

国内外事業者への ヒアリング

国内市場や事業者と海外との接合点（構造のギャップやそれに対する戦略）を明確にするヒアリング・リサーチの実施

事業者支援を通じた リソース・ノウハウ蓄積

事業者支援を通じた国内外事業者との新しいコネクションの構築
伴走支援により明確化したノウハウや事業者ニーズの高いスキルセットのための資料公開、業界波及効果の設計

中長期的な目標

1

事業化支援

語学力、権利関係の知識、音楽ビジネスの法律実務、デジタルマーケティング、国内・国外でのネットワークの形成
0-1の事業構築や1-10の事業支援フォーマットの策定

2

高度人材育成

海外における活動に必要なノウハウ・スキルセットビジネスプロデューサー（高度人材）の発掘・育成プログラムの実施

3

海外進出支援

海外進出に必要なチーム/事業構造の明確化
ジャンル・マーケットごとの特色整理
それぞれの事業者に対する海外戦略の整理
支援策の策定

—— インディペンデントな体制による新たな海外展開モデル ——



C A N T E E N

海外市場拡大において、母数が大きく、**少人数・低コストで活動できるインディペンデント層**は**新たな海外展開モデル**として産業全体にインパクトを与えられ、**支援する価値が高い**。

NMA採択者事例：高瀬統也

プロフィール/ポイント

愛知県出身のシンガーソングライター。アジアでの爆発的人気を皮切りに欧米でもプラットフォームを中心にリスナーを拡大。インディペンデントアーティスト、かつスモールチームとしては国内でも有数の規模感を誇る。今年度NMAの採択アーティストの1組。



高瀬統也

運営体制

- ・ 本人＋マネージャー2名
- ・ 本人が代表取締役を務める法人
- ・ マネージャーはライブハウスでの勤務経験

少人数のコアチームで海外のライブハウス・ホール公演を運営できる



高瀬統也ワールドツアー2025 世界各地で多数の動員を記録

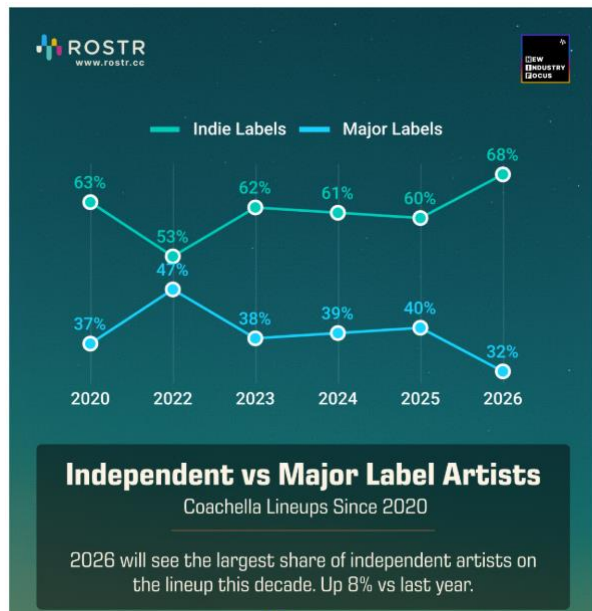
国・地域	実施日
台北	2025年7月30日
ソウル	2025年8月2日
香港	2025年8月17日
深圳	2025年8月19日
北京	2025年8月21日
上海	2025年8月23日
バンコク	2025年9月2日
クアラルンプール	2025年9月4日
シンガポール	2025年9月6日
ジャカルタ	2025年9月8日

—— インディペンデントによる世界的な市場規模拡大



C A N T E E N

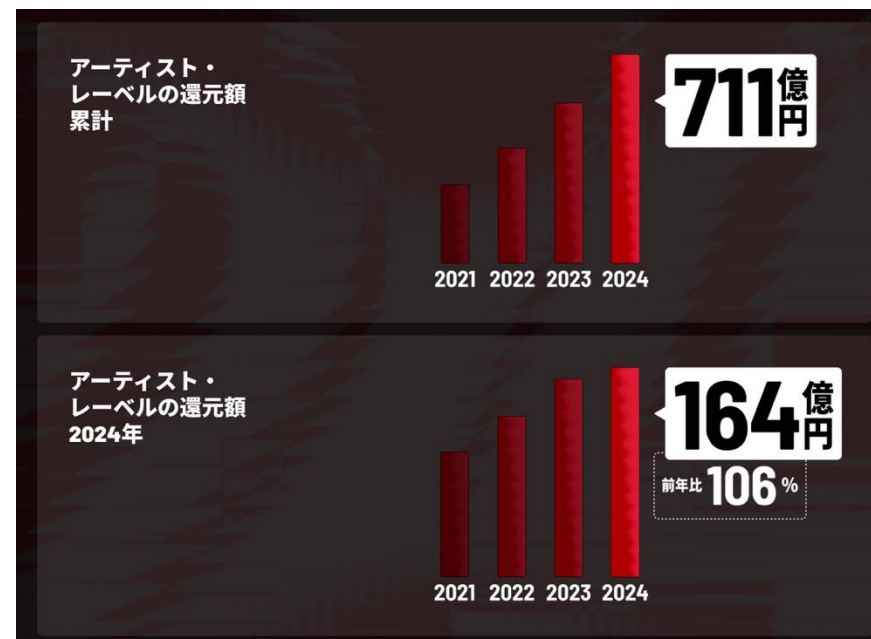
国外



世界最大規模のCoachellaフェスティバルにおいてインディペンデントアーティストの割合は年々高まり、**2026年にはラインアップの68%を占める**。またグラミー賞でも2024年にはインディペンデントアーティストが**受賞者の50%を占めた**。

参照：[Who Booked Coachella? The companies & data behind 2026's lineup | New Industry Focus](#)
[Half of 2024 GRAMMY® Winners are Independent!](#)

国内



日本でも2024年にはTuneCoreのアーティストへの還元額が累計711億円にのぼるなど、**インディペンデント層のプレゼンスが拡大し続けており、これらの育成やボトムアップの必要がある**。

参照：[Tune Core JAPAN MUSIC STATS2024](#)

➡ 音楽の海外市場拡大のためには **インディペンデント層への支援**が不可欠

音楽産業におけるひとつのスタートアップの形



音楽産業のファイナンスは他産業とは異なる投資スキームを設計する必要がある。
単作品への大規模な制作費支援モデルではなく、**アーティストを一つの事業単位と捉え**、制作費や活動費を一体とした**包括的および中長期スパンでの支援**が求められる。

ゲーム・アニメ型

巨額投資



大規模作品

公開・発売

例) アメリカの映像の平均制作費は53億円



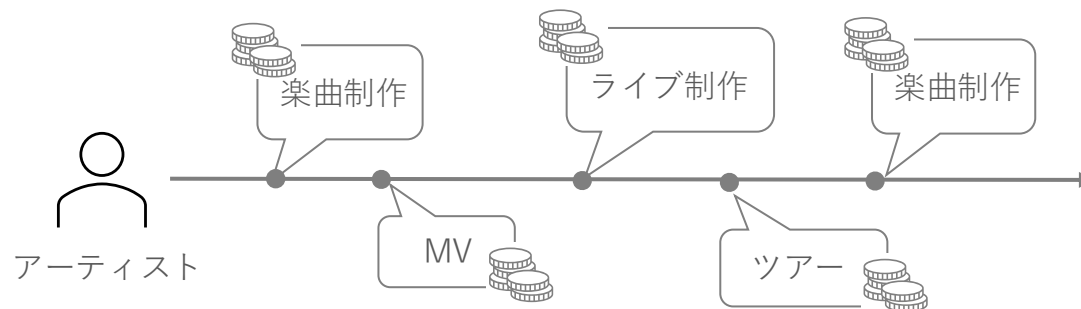
プロジェクトベースの投資・回収

そのため完成保証や製作委員会に基づくスキームを適用できる。



一作品あたりの制作費は大きいが時間軸は比較的短い。

音楽型



アーティストが一つの事業単位であり、楽曲・ライブ制作・ほか複合的な活動が支援（投資）の対象になる。



成果が出るまでの時間軸が長く、**5～10年など中長期的な支援が適切**。



音楽産業の海外展開に向けては「ファンダム形成」に加えて「シーンへの接続」という考え方を戦略的に組み込んでいく必要がある。

そのために**海外にある文脈やシーン、商流を理解した上でのプロモーション設計**が不可欠。

第8回エンタメ・クリエイティブ産業制作研究会 資料4 事務局資料p.39参照

流通網強化・ファンダム形成に向けて

① ローカライズ

作品を海外向けに翻訳する
相手国の文化に合わせた表現
海外市場への提供前提での制作

② 流通網

大規模かつ長期の投資が必要
開発/買収したプラットフォーム
の普及への戦略性

③ プロモーション

1つの知的財産を多角的に展開
クリエイターからファンまで
インフルエンサーを活用

音楽の場合





C A N T E E N